

11月23日（木、祝）

## 1. 開会式

13:00	～	13:05	開会挨拶	藤田 司（中部支部長／名古屋地方気象台長）
13:05	～	13:10	進行説明	小野沢 和博（中部支部幹事／名古屋地方気象台広域防災管理官）

## 2. 発表（講演15分、質疑3分）

1	13:15	～	13:33	塚田 希望 （富山大学）	2023年夏の富山における猛暑と局地循環の関係
2	13:33	～	13:51	奥野 一樹 （富山大学）	水橋XRAINを用いた富山空港周辺に発生する低層ウィンドシアのリアルタイム検出
3	13:51	～	14:09	永坂 郁也 （富山大学）	東アジア～北太平洋域における対流圏上層寒冷渦頻度の年々変動
4	14:09	～	14:27	平賀 詩之助 （三重大学大学院）	熱帯大西洋起源のテレコネクションが北極域の海水に与える遅延影響
5	14:27	～	14:45	滝川 真央 （三重大学）	長期化する日本の夏
	14:45	～	14:55		休憩
6	14:55	～	15:13	森田 直樹 （三重大学）	黒潮大蛇行に伴う暖水塊と冷水塊が紀伊半島の降水に及ぼす影響 （オンライン）
7	15:13	～	15:31	福田 紫都 （三重大学）	富山湾及び伊勢湾における上位層気候発生時の気象条件
8	15:31	～	15:49	佐野 美憂 （三重大学大学院）	熊野灘での漏斗雲の発生に寄与した渦度場の形成要因
9	15:49	～	16:07	岩崎 利勝	気象インタープリターとしての気象防災アドバイザー活動
10	16:07	～	16:25	加藤 慶 （名古屋大学）	マルチパラメータ・フェーズドアレイ気象レーダデータを用いた2018年7月28日の関東地方における降水の立体構造の解析
11	16:25	～	16:43	山口 晃生 （富山大学）	福岡県における夏期の光化学オキシダント高濃度事例について

11月24日（金）

12	9:00	～	9:18	堀内 陽介 (富山大学)	日本周辺の可降水量の変動と降水・降雪現象の関係性
13	9:18	～	9:36	濱田 慧治 (富山大学大学院)	静止気象衛星ひまわりによる地球周縁部観測を用いた中層大気オゾンの検出
14	9:36	～	9:54	蔡 劍華 (富山大学)	Menemenlis2005方法を用いた気象モデル最適化
15	9:54	～	10:12	森下 和也 (名古屋地方気象台)	二重偏波ドップラーレーダーを用いたZDRカラムおよびKDPカラムの検出に関する研究
16	10:12	～	10:30	末永 琴美 (富山大学)	動体検出プログラムによる積雲表面における流れ場の可視化の試み
	10:30	～	10:40		休憩
17	10:40	～	10:58	松浦 利昭 (三重大学大学院)	WBGTを用いた熱中症に対する危険度の評価 (オンライン)
18	10:58	～	11:16	橋本 龍空 (三重大学大学院)	確率理論による自然災害のモデル化-地震と豪雨- (オンライン)
19	11:16	～	11:34	小野 有紀 (富山大学)	オプティカルフロー法による降水エコーの3次元トラッキング
20	11:34	～	11:52	伊藤 忠 (気象予報士会東海支部)	2023年6月2日に三河東部に大雨をもたらしたメソスケールの気象場
	11:52	～	13:00		昼食休憩
21	13:00	～	13:18	七五三木 滴 (東海大学大学院)	中部山岳地帯により形成される地形性収束線について
22	13:18	～	13:36	佐藤 知宏 (名古屋大学)	エルニーニョ/ラニーニャ現象発生時における台風の強度特性
23	13:36	～	13:54	栗山 勇輝 (名古屋大学)	2022年8月に東北・北陸地方で発生した豪雨の水蒸気源の解析
24	13:54	～	14:12	塚越 菜奈 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	東海地方で複数の突風を発生させた梅雨前線帯降水システムの構造変化
25	14:12	～	14:30	恒川 知也 (三重大学大学院)	大気集中観測データ同化実験からJPCZを探る
26	14:30	～	14:48	山田 裕貴 (三重大学)	梅雨前線がもたらす広域長期間豪雨の特徴と近年の傾向
27	14:48	～	15:06	山本 諒 (三重大学)	豪雪地帯と非豪雪地帯における降雪量の違いと風向との関係
	15:06	～	15:16		休憩
28	15:16	～	15:34	笹賀 悠輔 (名古屋工業大学大学院)	微気象観測のための多点温度計測モジュールの基本技術の開発
29	15:34	～	15:52	竹内 公章 (名古屋工業大学大学院)	微気象観測のための超音波風速計群の要素技術の開発
3. 講評	15:55	～	16:00	講評	安永 数明 (中部支部理事/富山大学都市デザイン学部長)